

平成29年11月21日

農業マップのデータ差替えについて
【対象メニュー：農業の構造、農産物販売金額】

掲載データを農産物販売金額から農業産出額へ変更します。

○ 概要

地域（市町村、旧市区町村単位を含む）における農産物の生産状況を金額で表すデータとして、これまで、5年毎のデータである農林業センサスの農産物販売金額を掲載してきましたが、平成28年12月に市町村別農業産出額（平成26年）が公表され、全国や都道府県の農業生産の実態を金額で把握する上で広く利用されている指標である農業産出額と同じベースで、毎年、市町村単位でデータ更新が可能となったため、今後は、農業産出額を掲載することとします。

○ Q&A

（質問1）

農産物販売金額と農業産出額の違いについて教えてください。

（回答1）

農産物販売金額は、農業経営体に限定した試算値となっており、自給的農家（経営耕地面積が30a未満かつ1年間の農産物販売金額が50万円未満の農家）が生産した農産物の販売金額等が含まれておりません。他方、農業産出額は、品目ごとの生産量に価格を乗じた金額であることから、農業全体の産出額をみるのが可能であり、農業生産の実態を金額で把握する上で適切な金額となっております。

なお、市町村別の農業産出額については、上述の農産物の生産量×価格で推計した都道府県別農業産出額を市町村別の作付面積等で按分した結果となっております。

（質問2）

今後も農産物販売金額のデータは入手できるのですか。入手方法を教えてください。

（回答2）

平成29年度末までは、RESAS上で従来ベースの農産物販売金額を併載する予定ですが、平成26年値から市町村単位の農業産出額が毎年公表されるようになったことから、今後は農業産出額を毎年更新する運用としたいと考えております。

(質問3)

農産物販売金額を独自に計算して算出することはできますか。算出方法を教えてください。

(回答3)

品目別の農産物販売金額は、農林業センサスの詳細な集計結果を複数組み合わせ推計しています。推計には、インターネット等で一般に公開していないデータも使用しているため、RESAS掲載値と同じ方法による計算はできません。

(質問4)

今後も「農産物の出荷先別販売金額の構成」に関するデータは入手できるのですか。入手方法を教えてください。

(回答4)

出荷先別は販売金額に対するデータであり、農業産出額には対応したデータがないため、今後は入手できなくなります。

なお、都道府県別であれば、e-statに掲載している2015年農林業センサス報告書第3巻の農産物販売規模別統計「農産物の売上1位の出荷先別経営体数」から「農産物の出荷先別販売金額の構成」を推計できます。

出荷先別販売金額 = Σ (販売金額の各階層中位数 × 各階層経営体)

※5億円以上の階層の中位数は10億円とした。